

事業概略書

事業名	慢性うつ病者に対する体験型リハビリテーション・システム開発のための調査研究
事業目的	<p>慢性うつ病患者への精神医学的な対応は精神科薬物療法や外来精神療法だけでなく、野外での作業療法など従来の枠組みを超えた取り組みが模索されている。</p> <p>こうした認識のもと、農業体験が可能なリハビリテーションプログラムの開発、職域での体験を重視した森田療法活用の拡大、さらにはうつ病患者を対象に特化したデイケアやリワーク的な活動を実践している全国の医療機関や障害者職業センターなどとのネットワークをはかることで、慢性うつ病患者の社会復帰促進と自立に寄与する。</p>
事業概要	<p>特定非営利活動法人障がい者就業・雇用支援センターの協力を仰ぎながら、農業体験が可能なリハビリテーションプログラムを開発するとともに、日本森田療法学会と連携して職域での森田療法活用の拡大をはかる。さらに、うつ病患者を対象に特化したデイケアやリワーク的な活動を実践している全国の医療機関や障害者職業センターなどとのネットワークをはかる。</p> <p>こうした一連の事業推進により、慢性うつ病患者の社会復帰促進と自立に寄与するとともに、わが国の精神医療・精神保健の質の向上を目指す。</p>
事業実施結果及び効果	<p>頭での(知的な)理解を優先させるのではなく、体験や体得を重視したリハビリテーションの考え方は、慢性うつ病に対する斬新なアプローチ方法である。本事業により、農業体験を取り入れたリハビリテーションプログラムの開発、職域での森田療法活用の拡大、精神科医療機関での外来森田療法の導入、うつ病患者を対象に特化したデイケアやリワーク的な活動を実践している全国の医療機関や障害者職業センター、日本産業カウンセラー協会などとのネットワーク化に一定の成果が得られた。すなわち、慢性うつ病患者の社会復帰促進と自立に寄与するとともに、わが国の精神医療・精神保健の質の向上に貢献できた。</p>
事業主体	<p>〒108-8554 東京都港区芝浦3-15-14 日精協会館内 社団法人日本精神保健福祉連盟 TEL 03-5232-3308 E-MAIL f-renmei@nisseikyo.or.jp</p>

(注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。

2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。